

# 【復学者対象】2026年度 政治学/経済学/国際政治経済学/ジャーナリズム/学際領域 各演習 復学者選考について

次ページより、各担当教員からの復学者選考に関するお知らせを記載していますのでご確認ください。

## <注意>

- 面接や個別課題の有無に関わらず、専門演習選考への申請は申請フォームによる申請が必要です。詳細は対象者に案内している MyWaseda お知らせまたはメールを参照してください。
- 個別課題等を政治経済学部事務所へ提出するよう指示のある場合は、以下の通り提出してください。
  - 提出方法：申請フォームによる申請時に添付
  - 申請期間：2026年3月5日 10:00～2026年3月6日 15:00
- 情報に追加・変更等が発生した場合は本資料を更新しますので、政治経済学部 Web サイトを随時確認してください。

For EDP Students:

Students who are fluent in Japanese may apply for all JDP-zemi. In such cases, it is recommended to consult with the instructor before the selection process.

In addition, some JDP-zemi with "EDP★" written in the "Ⅱ. 2026年度演習 I 担当教員一覧" of the "2026年度演習要項" will be open to students who are not fluent in Japanese. In these seminars, discussions will mainly be in Japanese just like other JDP seminars. However, assignments and presentations may be submitted/conducted in English.

## <更新履歴>

2026年2月19日	公開

## II. 2026 年度開講 演習 I 担当教員一覧

※「EDP★」欄に記載のあるゼミは、English Speaker の受け入れが可能なゼミになります。

整理番号	担当教員	EDP★
101	浅野 豊美	EDP★
102	稲継 裕昭	
103	稲村 一隆	EDP★
104	梅森 直之	EDP★
105	尾野 嘉邦	
106	国吉 知樹	EDP★
107	栗崎 周平	EDP★
108	小林 哲郎	EDP★
109	小原 隆治	EDP★
110	清水 潤	
111	シュラトフ ヤロスラフ	EDP★
112	ソジエ内田 恵美	
113	田中 孝彦	
114	都丸 潤子	
115	仲内 英三	
116	中村 英俊	EDP★
117	日野 愛郎	EDP★
118	蛭田 圭	
119	谷澤 正嗣	EDP★
201	安達 剛	
202	荒木 一法	
203	有村 俊秀	
204	上田 晃三	
205	荻沼 隆	
206	小倉 義明	EDP★
207	片山 宗親	EDP★
208	金子 昭彦	EDP★
209	上條 良夫	
211	西郷 浩	EDP★

整理番号	担当教員	EDP★
212	笹倉 和幸	
213	鎮目 雅人	EDP★
214	田中 久稔	EDP★
215	内藤 巧	EDP★
216	船木 由喜彦	
217	別所 俊一郎	EDP★
218	星野 匡郎	EDP★
219	村上 由紀子	
220	山本 竜市	EDP★
221	若田部 昌澄	EDP★
301	大森 佐和	EDP★
302	久保 慶一	EDP★
303	久米 郁男	
304	小西 秀樹	EDP★
305	清水 和巳	
306	高橋 百合子	EDP★
307	多湖 淳	EDP★
308	唐 亮	
309	遠矢 浩規	
310	戸堂 康之	EDP★
311	浜野 正樹	EDP★
312	深川 由起子	EDP★
401	田中 幹人	EDP★
402	土屋 礼子	
403	中村 理	
501	生駒 美喜	EDP★
502	岡本 暁子	
503	ブロッソー シルヴィ	
504	マルティ・オロバル ヘルナット	EDP★
505	室井 禎之	
506	ロペス アルフレド	

# 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 101	担当教員名： 浅野 豊美
選考方法	書類選考
時間	
選考場所	
個別課題の有無	無
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	

## 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 102	担当教員名： 稲継 裕昭
選考方法	3月12日(木)に面接を実施
時間	9時～ 個別連絡
選考場所	3-809,810
個別課題の有無	無
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	申込者に対し、簡単な自己紹介シートを記入してもらいます。様式は申込者に個別に3月10日に送ります。

## 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 103	担当教員名： 稲村 一隆
選考方法	書類選考
時間	
選考場所	
個別課題の有無	有
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	<p>当ゼミに関連する文献を一つ以上選んで、その本の内容について 2000 字程度で書評してください。</p> <p>提出方法はメールで、稲村宛 (kinamura@waseda.jp) に 3 月 11 日 (水) の正午までに提出のこと。</p>

## 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 104	担当教員名： 梅森 直之
選考方法	書類選考
時間	
選考場所	
個別課題の有無	有(申請フォーム上で提出)
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	本ゼミナールで、輪読するテキストとして、あなたがもっともふさわしいと考える図書を一冊選び、その内容を紹介し、その選択理由について述べなさい。

## 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 105	担当教員名： 尾野 嘉邦
選考方法	3月13日(金)に面接を実施
時間	個別連絡
選考場所	未定
個別課題の有無	有(申請フォーム上で提出)
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	ゼミを志望する理由と志望する進路を記入してください

## 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 106	担当教員名： 国吉 知樹
選考方法	3月13日(金)に面接を実施
時間	
選考場所	研究室 (3-1226) もしくは Zoom で実施
個別課題の有無	無
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	

## 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 107	担当教員名： 栗崎 周平
選考方法	書類選考
時間	
選考場所	
個別課題の有無	有
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	<p>【個別課題の提出先・期限】 3月6日17時までに kurizaki@waseda.jp にメールで送信</p> <p>【課題の詳細やその他学生への連絡事項】 栗崎ゼミの選考は原則として面接ではなく個別課題による書類選考に基づき実施します。必要に応じてメールで問い合わせかオンライン面談を行います。個別課題の詳細は <a href="https://skurizaki.github.io/u-seminar.html">https://skurizaki.github.io/u-seminar.html</a> をご覧ください。</p>

## 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 108	担当教員名： 小林 哲郎
選考方法	3月11日(水)に面接を実施
時間	個別連絡
選考場所	3-1324
個別課題の有無	有(申請フォーム上で提出)
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	<p>以下の2つの課題を1つのファイルにまとめて提出してください。</p> <p><b>【課題①】</b> 以下の文献のうち1つを選んで内容を要約し、あなたが考えたことを述べてください。(A4, 2ページ以内) 山岸俊男 (1999). 安心社会から信頼社会へ—日本型システムの行方. 中公新書. 渡辺将人 (2020). メディアが動かすアメリカ—民主政治とジャーナリズム. ちくま新書 稲増一憲 (2022). マスメディアとは何か—「影響力」の正体. 中公新書</p> <p><b>【課題②】</b> 以下の文献を読み、(a)最も強く興味関心を持った章について内容をまとめ、(b)その章で紹介されている研究が現在の日本の政治状況を説明する上でどのように役に立つかについて、論じてください。(A4, 2ページ以内) 善教将大 (2025)『政治意識研究の最前線』法律文化社</p>

# 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 109	担当教員名： 小原 隆治
選考方法	3月12日(木)に面接を実施
時間	個別連絡
選考場所	3-1418 小原研究室
個別課題の有無	有
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	<p>以下の要領で、課題レポートを提出してください。</p> <p>1、課題</p> <p>つぎの文献のなかからどれか1つを選び、全体の概要をまとめたうえで論評しなさい。いずれの文献もデータが豊富なので（とくに①）、概要要約はできるだけ簡潔に行い、要約だけに終始しないようにすること。論評は論点をしぼって展開すること。</p> <p>①永吉希久子（2020）『移民と日本社会』中公新書 ②三浦まり（2023）『さらば、男性政治』岩波新書 ③宮崎雅人（2021）『地域衰退』岩波新書</p> <p>2、形式</p> <p>ワードを使って文書ファイルを作成してください。A4版サイズで1,000字程度に収めること。選択した文献名、氏名、学籍番号を明記すること。記述にあたって、引用文を用いる場合はもちろん、アイデアを借りる場合も出所を明示すること。</p> <p>3、提出方法</p> <p>提出先、提出締切日時は以下のとおりです。添付ファイルで送信してください。</p> <p>なお、皆さんが提出の際に使った発信元アドレスは、その後、こちらからの事務連絡のための送信先アドレスとして使うので承知してください。</p> <p>提出先：kohara@waseda.jp 提出締切日時：3月10日（火）午前10：00</p>

# 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 110	担当教員名： 清水 潤
選考方法	書類選考
時間	
選考場所	
個別課題の有無	無
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	

# 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 111	担当教員名： シュラトフ ヤロスラブ
選考方法	書類選考
時間	
選考場所	
個別課題の有無	無
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	

## 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 112	担当教員名： ソジェ内田 恵美
選考方法	3月11日(水)に面接を実施
時間	個別連絡
選考場所	3-908
個別課題の有無	無
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	

## 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 113	担当教員名： 田中 孝彦
選考方法	3月12日(木)に面接を実施
時間	個別連絡
選考場所	ZOOM で実施
個別課題の有無	有
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	課題 「最近読んだ本を一冊あげて、書評してください」 2000字以内。pdfで提出のこと。締め切りは3月6日17時59分。提出方法はEmailで、tanakatahiko@gmail.com まで。用件欄に必ず「田中孝彦ゼミ 選考課題」と書いてください。 以上

## 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 114	担当教員名： 都丸 潤子
選考方法	3月11日(水)に面接を実施
時間	個別連絡
選考場所	Zoom で実施
個別課題の有無	有
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	<p>(個別課題)</p> <p>3月6日(金)15:00までに、現在関心をもつ人の国際移動の事例について、なぜ、どのような点に関心を持っているか、自分に(研究も含めて)何ができそうか、を自分の言葉でA4用紙2枚程度にまとめ、メールとファイルのタイトルを「ゼミ復学者選考課題(氏名)」とし、ファイル内本文にも氏名と学籍番号を明記して、メールの添付ファイルで j-tomaru(アットマーク)waseda.jp 宛に送ってください。当然ながら、既存研究を引用・参照した部分については必ず出典を示す注もつけてください。</p> <p>(注意事項)</p> <p>卒業まで在籍し、ゼミ論文を完成できる方のみ応募してください。</p> <p>ファイルを送っていただいたメールアドレス宛に、Zoomでの面接時間をご連絡しますので、課題送付後もメールチェックを頻繁に行ってください。場合によっては提出書類のみで落選となることもありますので、あらかじめご了承ください。(以上です)</p>

# 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 115	担当教員名： 仲内 英三
選考方法	書類選考
時間	
選考場所	
個別課題の有無	無
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	

## 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 116	担当教員名： 中村 英俊
選考方法	3月11日(水)に面接を実施
時間	個別連絡
選考場所	Zoom で実施
個別課題の有無	無
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	2025 年度春学期の「国際政治学」(中村英俊が担当)を履修していることが応募の前提になります。さらに、9月選考の際に作成した「教員オリエンテーション」動画を必ず視聴して、その内容へのコメントをES(応募書類)に書いてください。何か質問があれば、メールでお尋ねください。 hidnakamura@waseda.jp

## 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 117	担当教員名： 日野 愛郎
選考方法	3月12日(木)に面接を実施
時間	個別連絡
選考場所	Zoomにて実施
個別課題の有無	無
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	

# 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 118	担当教員名： 蛭田 圭
選考方法	書類選考
時間	
選考場所	
個別課題の有無	無
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	成績と志望理由をもとに判断します。

## 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 119	担当教員名： 谷澤 正嗣
選考方法	3 月 13 日(金)に面接を実施
時間	個別連絡
選考場所	3 号館 1311 研究室
個別課題の有無	有
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	ゼミで読みたい書物や論文を一つ挙げ、1000 字程度でその理由を述べなさい。課題は 3 月 12 日までにメールで myazawa@waseda.jp に送ってください。Name a book or article you would like to read in my seminar, and explain your choice in about 300 words. Send your essay via email by March 12 to myazawa@waseda.jp.

## 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 201	担当教員名： 安達 剛
選考方法	書類選考
時間	
選考場所	
個別課題の有無	無
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	<p>応募書類で審査を行います。夏の選考（下記参照*選考面接は行いません）と同じ形式で作成してください。</p> <p><a href="https://hackmd.io/@XGRT90uZRO6uvx3dWnnfFw/Sy-RpERwxg">https://hackmd.io/@XGRT90uZRO6uvx3dWnnfFw/Sy-RpERwxg</a></p> <p>以下は夏選考時の教員によるオリエンテーション資料です。</p> <p><a href="https://waseda.box.com/s/e115epcssf3cfi20iz6nepav05c40i2u">https://waseda.box.com/s/e115epcssf3cfi20iz6nepav05c40i2u</a></p>

## 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 202	担当教員名： 荒木 一法
選考方法	3月11日(水)に面接を実施
時間	個別連絡
選考場所	対面の場合は荒木研究室（3-1232）もしくは ZOOM
個別課題の有無	無
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	受け入れ可能な人数が限られている一方で復学者選考は1度しか応募できません。応募を検討する場合は2月28日までに荒木までメール（kazaraki@waseda.jp）で連絡してください。応募予定者が受け入れ可能人数を上回る場合は、事前に実質的選考をおこないたいと考えています。

## 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 203	担当教員名： 有村 俊秀
選考方法	書類選考
時間	
選考場所	
個別課題の有無	有
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	<p>有村俊秀</p> <p>ゼミ論でどのような研究が行いたいかを考え、研究計画を提出してもらいます。準備として関心のあるテーマに関連する図書または論文を読んでください。その上で、A4サイズ2枚分に、研究計画をまとめてメール添付で提出してください。なお、文書作成にはワードを用いて、ファイル名に自分の名前を入れてください。提出物には下記情報を含んでください。</p> <p>① ゼミ論で対象としたい具体的な環境・エネルギー問題または環境・エネルギー政策</p> <p>② ゼミ論で検証したい仮説、及び（現時点で思いつく範囲で）検証するための手法</p> <p>③ 読んだ関連図書・論文</p> <p>④ 名前と学生番号</p> <p>宛先：zemioubo_arimura@yahoo.co.jp （ただし、メールの件名を「ゼミ応募」とすること）</p> <p>締め切：3月5日（木）とします。</p>

## 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 204	担当教員名： 上田 晃三
選考方法	書類選考
時間	
選考場所	
個別課題の有無	無
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	基本的に書類選考の予定ですが、場合によって面談を 3/11～13 の間に実施する可能性があります。

## 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 205	担当教員名： 荻沼 隆
選考方法	3月11日(水)に面接を実施
時間	個別連絡
選考場所	Zoom で実施
個別課題の有無	有
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	自分がこれから研究したいテーマ、それに役立つとおもうこれまでに履修した科目、およびこれから履修したい科目を書いたものを3月6日23時59分までに oginuma@waseda.jp に MS-Word もしくは PDF のファイルで送付すること。

## 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 206	担当教員名： 小倉 義明
選考方法	書類選考
時間	
選考場所	
個別課題の有無	有
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	<p>日本の金融部門が抱える課題のうち、あなたがもっとも重要であると思う課題をひとつ選んで、その課題の原因と対処法を 500 字程度で説明しなさい。 提出期限：3 月 6 日 23：59、提出先：E メールで <a href="mailto:yogura@waseda.jp">yogura@waseda.jp</a> に送ること。</p>

## 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 207	担当教員名： 片山 宗親
選考方法	3月11日(水)に面接を実施
時間	個別連絡
選考場所	3-1327
個別課題の有無	無
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	

## 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 208	担当教員名： 金子 昭彦
選考方法	3 月 11 日(水)に面接を実施
時間	個別連絡
選考場所	学生の希望により Zoom で実施もしくは研究室 (3-1218)
個別課題の有無	無
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	

## 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 209	担当教員名： 上條 良夫
選考方法	書類選考
時間	
選考場所	
個別課題の有無	無
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	<p>1 課題</p> <p>1-1 課題の内容</p> <p>行動経済学会の機関紙「行動経済学」に掲載された論文を一本選び、</p> <p>(1) その研究を要約(目的・研究の方法・結果に関して簡潔に記述する)し、</p> <p>(2) その研究を発展させてあなたが実施してみたい実験・研究のプランについて語ってください。</p> <p>「行動経済学」の論文は以下のサイトより閲覧可能です。</p> <p><a href="https://www.jstage.jst.go.jp/browse/jbef/list/-char/ja">https://www.jstage.jst.go.jp/browse/jbef/list/-char/ja</a></p> <p>なお、行動経済学、実験経済学に関する論文であれば、上記の雑誌以外のものであっても構いません。</p> <p>1-2 フォーマット</p> <p>A4 ワードファイルで作成し、pdf で保存</p> <p>ファイル名は「氏名?(学籍番号).pdf」</p> <p>(1) 要約、(2) 実験・研究のプラン、それぞれ A4 1 枚程度</p> <p>要約の最初には、参照した論文の引用情報を適切に記述すること</p> <p>1-3 提出方法・期日</p> <p>メールにて 3月13日(金)23時59分までに [ yoshio.kamijo@waseda.jp ] へ提出。件名は「上條ゼミ応募希望」とすること</p>

## 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 211	担当教員名： 西郷 浩
選考方法	3 月 13 日(金)に面接を実施
時間	10:00
選考場所	3-1423
個別課題の有無	有
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	公的統計を分析し、その結果を考察しなさい。

## 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 212	担当教員名： 笹倉 和幸
選考方法	書類選考
時間	
選考場所	
個別課題の有無	無
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	ゼミのテーマは「マクロ経済学の歴史的・理論的研究」です。マクロ経済学について幅広く学びます。マクロ経済学全般に興味のある学生を歓迎します。

## 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 213	担当教員名： 鎮目 雅人
選考方法	書類選考
時間	
選考場所	
個別課題の有無	有
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	<p>日本経済史に関する研究テーマをひとつ採り上げ、①研究テーマの名称、②研究の概要（何を明らかにしようとするのか）、③その研究テーマを研究する学問的意義（なぜそのテーマを採り上げるのか）、④研究方法の概要（使用する資料やデータ、分析の方法など）について、1千字以内（A4で1頁以内）で記述しなさい。</p> <p>2頁目には、そのリサーチ・プロポーザルを作成するにあたって参考にした文献、ならびに、もしその研究を進めるとした場合に参考となるとと思われる文献を、参考文献リストとして添付しなさい。</p> <p>提出期限：2026年3月6日（金）15：00</p> <p>提出先：shizume-seminar@list.waseda.jp</p> <p>ファイル形式：PDF</p> <p>質問がある場合も上記アドレスまで連絡すること。</p>

# 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 214	担当教員名： 田中 久稔
選考方法	書類選考
時間	
選考場所	
個別課題の有無	無
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	

# 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 215	担当教員名： 内藤 巧
選考方法	書類選考
時間	
選考場所	
個別課題の有無	無
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	

## 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 216	担当教員名： 船木 由喜彦
選考方法	3月13日(金)に面接を実施
時間	個別連絡
選考場所	ZOOM で実施
個別課題の有無	有
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	拙著「はじめて学ぶゲーム理論」を読んでおいてください。その中から面接のときに質問をします。

## 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 217	担当教員名： 別所 俊一郎
選考方法	3月11日(水)に面接を実施
時間	個別連絡
選考場所	3号館 1220 研究室
個別課題の有無	無
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	

## 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 218	担当教員名： 星野 匡郎
選考方法	書類選考
時間	
選考場所	後日連絡
個別課題の有無	無
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	

## 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 219	担当教員名： 村上 由紀子
選考方法	3 月 13 日(金)に面接を実施
時間	14:30
選考場所	3-1230
個別課題の有無	無
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	

## 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 220	担当教員名： 山本 竜市
選考方法	書類選考
時間	
選考場所	
個別課題の有無	無
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	

## 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 221	担当教員名： 若田部 昌澄
選考方法	3月11日(水)に面接を実施
時間	個別連絡
選考場所	Zoom
個別課題の有無	有
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	<p>内容：リンダ・グラットン、アンドリュー・スコット『Life Shift』（東洋経済新報社）を読み、その内容について論評すること。その上で、自分ならばどのような人生のキャリアを歩みたいのか、書くこと。</p> <p>締め切り：3月9日（月）17：00</p> <p>字数：2000字</p> <p>形式：PDF ファイル</p> <p>提出先：wakatabe@waseda.jp</p>

## 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 301	担当教員名： 大森 佐和
選考方法	3月12日(木)に面接を実施
時間	個別面接
選考場所	Zoom で実施
個別課題の有無	無
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	

# 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 302	担当教員名： 久保 慶一
選考方法	書類選考
時間	
選考場所	
個別課題の有無	無
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	

## 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 303	担当教員名： 久米 郁男
選考方法	3月11日(水)に面接を実施
時間	個別連絡
選考場所	zoomにて行う
個別課題の有無	無
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	

# 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 304	担当教員名： 小西 秀樹
選考方法	書類選考
時間	
選考場所	
個別課題の有無	無
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	

## 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 305	担当教員名： 清水 和巳
選考方法	書類選考
時間	
選考場所	
個別課題の有無	有
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	<p>課題の資料は Thomas C. Schelling 教授のノーベル賞受賞講演“AN ASTONISHING SIXTY YEARS: THE LEGACY OF HIROSHIMA”を使用します。課題は以下の通りです。</p> <p>「課題資料を読み、Schelling の”nuclear taboo”に対する考え方を要約した後、自分が Schelling のこの議論に関してどのように考えるか比較制度分析の観点から述べなさい」</p> <p>論述は英語、日本語のどちらでも構いません。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日本語の場合：字数制限は 7000~8000 字。原稿 A4 形式 40 字×30 行に設定してください。</li> <li>・ In English version, the total number of words (text + figures + tables + equations) is 2000~3000.</li> <li>・ 締め切りは 2 月 28 日 (土) 13 時。skazumi1961@gmail.com まで添付ファイルの形式で送付してください。</li> </ul>

## 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 306	担当教員名： 高橋 百合子
選考方法	書類選考
時間	
選考場所	
個別課題の有無	無
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	

## 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 307	担当教員名： 多湖 淳
選考方法	書類選考
時間	
選考場所	
個別課題の有無	無
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	多湖ゼミを希望する復学者は、事務所で所定の書類提出に加え、その旨を日常的に使用されるメールアドレスから、tago@waseda.jp にも伝えてください。

# 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 308	担当教員名： 唐 亮
選考方法	書類選考
時間	
選考場所	
個別課題の有無	無
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	

## 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 309	担当教員名： 遠矢 浩規
選考方法	3月11日(水)に面接を実施
時間	個別連絡
選考場所	Zoom で実施
個別課題の有無	有
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	<p><b>【課題】</b> 次の2点について説明した文書を提出してください。</p> <p>① 留学の目的は何であったか（留学先として当該国・大学を選択した理由との関連も含めて述べること）。</p> <p>② 留学先の大学において最も力を入れて学んだ科目は何か（そこから得られた成果・学びについても述べること）。</p> <p><b>【分量・形式】</b> A4判1～2枚。WORDファイルとする。その他の書式は自由。</p> <p><b>【提出方法】</b> 教員（遠矢）のメールアドレス（tohya@waseda.jp）宛に提出してください。 ※課題はメール本文（メッセージ欄）には記入せず、必ず添付ファイルとして送付してください。 ※メールの件名は「復学者選考の課題」としてください。</p> <p><b>【提出締切】</b> 2月27日（金）23:59</p> <p><b>【注意事項】</b> 申請前に、必ず下記サイトにてゼミの内容および実施方法等を確認し、十分に理解した上で申請してください。 <a href="https://hirokitohya.wixsite.com/tohya/guidance2025">https://hirokitohya.wixsite.com/tohya/guidance2025</a></p>

## 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 310	担当教員名： 戸堂 康之
選考方法	3月11日(水)に面接を実施
時間	11:00-17:00 のうちの 10 分程度を予定。詳細は個別に連絡。
選考場所	後日連絡
個別課題の有無	無
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	

# 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 311	担当教員名： 浜野 正樹
選考方法	書類選考
時間	
選考場所	
個別課題の有無	無
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	

## 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 312	担当教員名： 深川 由起子
選考方法	3月11日(水)に面接を実施
時間	個別連絡
選考場所	Zoom で実施
個別課題の有無	有
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	<p>以下の Foreign Affairs の論文を読み、手順に従ってレポートを作成せよ。参考文献を参照してもよい。</p> <p>How to China-Proof the Global Economy: America Needs a More Targeted Strategy Harrell, Peter E. Foreign Affairs; New York 巻 103, 号 1, (Jan/Feb 2024): 135-149.</p> <p>(参考：The American Way of Economic War: Is Washington Overusing Its Most Powerful Weapons?Krugman, Paul. Foreign Affairs; New York 巻 103, 号 1, (Jan/Feb 2024): 150,152-156.)</p> <p>1) 筆者は中国をグローバル経済に適切に取り込むために、現在の米国のアプローチにはどのような限界がある、と考えているか、まとめよ (1枚程度)。参考文献を参照してもよい。</p> <p>2) 限界に対し、筆者が主張する米国の新しいアプローチとはどのようなものか。また、米国がそのアプローチに立つ場合、米中双方の経済に依存する日本にはどのような影響が及びそうか、適当な論証を挙げて論じよ (2～3枚程度)。</p> <p>3) 結論：負の影響を最小化するために日本にはどのような対応が可能か、自分の意見を述べよ。(同上 1枚程度)。</p> <p>*レポート作成要領：A4サイズに 40字×36行×4～5枚、学生番号、氏名、出所明記、参考文献リストは必ず付けること。</p> <p>4) 締切り：2026年3月7日 23:59まで</p> <p>5) 提出先：fukagawa@waseda.jp</p>

## 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 401	担当教員名： 田中 幹人
選考方法	3 月 13 日(金)に面接を実施
時間	個別連絡
選考場所	3-1240 (田中居室) 横ラウンジ
個別課題の有無	無
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	課題ではありませんが、ゼミとのマッチングのため個別連絡後、面接までに情報を共有します。その内容を踏まえて面接に臨んでください。

# 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 402	担当教員名： 土屋 礼子
選考方法	書類選考
時間	
選考場所	
個別課題の有無	無
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	

## 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 403	担当教員名： 中村 理
選考方法	3月13日(金)に面接を実施
時間	個別連絡
選考場所	3-910
個別課題の有無	有
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	<p>面談日について：事前の問い合わせがあれば別日時でも結構です。</p> <p>課題について：中村理ゼミのゼミログ(<a href="https://semi.on-w.com/">https://semi.on-w.com/</a>)にある 2025-07-11 の投稿をご覧ください。概要は、次の 2 つを持参してくださいというものです：(1) ゼミ研究で取り組みたい課題 (ppt 等で面談時に 3~5 分でプレゼン)、(2) 本学入学後に作成したなんらかの授業レポート、またはサークル等の授業外活動で作成したレポートで、あなたが見せたいと思うもの 1 つ。それぞれ要件の詳細はゼミログに掲載した資料でご確認ください。よろしくお祈いします！</p> <p>課題持参法：USB メモリに入れて面談に持参</p>

## 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 501	担当教員名： 生駒 美喜
選考方法	3月11日(水)に面接を実施
時間	10:00 (個別連絡)
選考場所	Zoom で実施
個別課題の有無	無
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	

## 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 502	担当教員名： 岡本 暁子
選考方法	3月11日(水)に面接を実施
時間	個別連絡
選考場所	3-1412 もしくは Zoom で実施
個別課題の有無	無
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	

# 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 503	担当教員名： ブロッソー シルヴィ
選考方法	書類選考
時間	
選考場所	
個別課題の有無	無
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	

## 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 504	担当教員名： マルティ・オロバル ベルナット
選考方法	3月11日(水)に面接を実施
時間	個別連絡
選考場所	Zoom で実施
個別課題の有無	無
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	

## 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 505	担当教員名： 室井 禎之
選考方法	3月13日(金)に面接を実施
時間	10:30
選考場所	3-1409
個別課題の有無	無
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	

# 2026 年度開講演習 復学者選考方法

整理番号： 506	担当教員名： ロペス アルフレド
選考方法	書類選考
時間	
選考場所	
個別課題の有無	無
個別課題の 詳細ほか 伝達事項	